

ゼロカーボンシティを目指して

鶴岡市では、「第1次鶴岡市環境基本計画（H24～R3）」が終期を迎えたことから、「**第2次鶴岡市環境基本計画（R4～R13）**」を策定しました。「めざす環境像」である「ひと・自然・いのち輝く 未来へつなぐまちつるおか ～みんなで実現するゼロカーボンシティ～」に向け、市民、事業者、行政総ぐるみの運動で取り組んでいきます。積極的な参加とより一層のご協力をお願いします。

6つの施策の柱

- <施策の柱1> 持続可能な社会をけん引する人づくりと市民・事業者 **総ぐるみ**による運動の展開
- <施策の柱2> 気候変動対策による **環境と成長の好循環**
- <施策の柱3> **再生可能エネルギーの導入拡大**による地域の活性化
- <施策の柱4> **3Rの推進**による循環型社会の構築
- <施策の柱5> **生物多様性の保全と活用**による自然共生社会の構築
- <施策の柱6> **良好な大気・水・生活環境の確保**と次世代への継承



エコ通信

No. 65
2023 春号
鶴岡市市民部
環境課
廃棄物対策課

詳細は市HPにてご覧いただけます。右の二次元コードを読み込むと、当該ページへ直接繋がります。
【トップページ>都市整備・環境>環境・エネルギー>鶴岡市環境基本計画>第2次鶴岡市環境基本計画】



～ゼロカーボンシティを目指して 地元企業の取組み紹介～

消費電力をCO2フリーに切り替え（株式会社庄内ヨロズ）

市民の皆様ぜひ知ってほしい、「カーボンニュートラル（CN）に意欲的に取り組む地元企業」をご紹介します。第1弾は、サスペンションなどの自動車部品を製造している「株式会社庄内ヨロズ」様です！

Q. 行っている取組みについて教えてください。

A. ヨロズグローバル環境ビジョンを策定し、グループで2040年までに二酸化炭素（CO2）排出量ゼロを目指しています。

LED化やエアコンプレッサーの稼働調整など、すでに実施している省エネ活動に加えて、2022年11月より事業所における**使用電力を「100%グリーン電力」に切り替えました**（右写真）。当社から排出されるCO2のうち約85%が電力使用によるものなので、切り替え効果により**年間約1,500トンのCO2排出量を削減できる**予定です。直近では電気代が高騰していますが、CO2削減が省エネ＝電気代削減であるため、今後も省エネタイプの設備投資など検討して、さらに使用電力を下げる活動を継続していきます。

またほかにも、サーマルリサイクル（熱源利用）していたプラスチック類を資源として活用するマテリアルリサイクルに切り替える検討も行っています。

当社の製品はCNであり、このアドバンテージを活用しお客様に売り込んでいます。厳しい環境の中で『守り』に入るのではなく、『攻め』の姿勢で臨んでいます。



株式会社庄内ヨロズ様、ご協力ありがとうございました。株式会社庄内ヨロズ様の取組みについて、詳しい内容を市HP（⇒二次元コード先）にてご紹介しております。ぜひご覧ください。



今後も、CNに意欲的に取り組んでいる地元企業を、市HPで紹介していきたいと考えています。取組みの紹介を希望する地元企業の方は、環境課までお知らせください！